

令和6年度（2024年度） 事業実績報告書

Ⅰ. 申請者の概要

申請者	団体名		大阪府商工会連合会	
	代表者職・氏名		会長 上村 一彦	
	所在地		大阪府大阪市中心区本町橋2-5 マイドームおおさか6階	
	担当者	職・氏名	事務局長 上田 道世	
		連絡先	TEL（直通）:	06-6947-4340
			Fax:	06-6947-4343
E-mail:	shokoren@osaka-sci.or.jp			
①設立年月日			昭和36年10月17日	
②職員数 (うち経営指導員数)			17名(経営指導員17名) (令和7年3月31日現在)	
③所管地域			大阪府内全域	
④管内事業所数			384,332(令和3年度経済センサス)	
⑤管内小規模事業者数			245,842(令和3年度経済センサス)	
⑥会員数(組織率)			16商工会(令和6年3月31日現在)	
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること				
主な事業概要(定款記載事項等)				
<p>本商工会連合会は、地域(大阪府)内における商工会の健全な発達を図り、もって商工業の振興に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。</p> <p>(1) 商工会の組織又は事業について指導又は連絡を行うこと。</p> <p>(2) 商工業に関する専門的事項について相談に応じ、又は指導を行うこと。</p> <p>(3) 商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。</p> <p>(4) 商工業に関する調査研究を行うこと。</p> <p>(5) 展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。</p> <p>(6) 商工業に関する技術又は技能の普及又は検定を行うこと。</p> <p>(7) 商工貯蓄共済事業を行うこと。</p> <p>(8) 関係団体との提携又は連絡を行うこと。</p> <p>(9) 商工会の意見を総合してこれを発表し、又は国会・行政庁等に具申し、若しくは建議すること。</p> <p>(10) 行政庁等の諮問に応じて答申すること。</p> <p>(11) 前各号に掲げるもののほか、本連合会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。</p>				

(1) 事業の目標

地域の中小企業・小規模事業者等に対して、高度・専門的な支援を広域的に行う体制を構築するため、商工会・商工会議所の経営指導員のスキルアップのための研修等を実施し、経営支援能力の均一化とさらなる強化を促進する。

事業者になるための創業支援の実施、及び若手経営者や女性経営者等の育成事業により経営者の資質向上を図る。

社会経済情勢の変化により複雑化する経営上の問題を解決すること、また経営支援や情報提供、ネットワーキングの機会を提供する等、地域の中小企業・小規模事業者等が事業発展するための直接・間接支援を実施する。

以上の達成により、地域産業の健全な育成、発達を促進し、大阪府内全域の地域活性化に貢献する。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

1. 府内商工会経営指導員の経営支援(経営革新、人材確保・定着、脱炭素経営等)能力向上のため、多様化、高度化する相談に対応できる体制強化のためOJTによる人材育成事業を実施する。また、商工会の事務処理能力を強化するため、各商工会で共通する課題を抽出し、それを解決するための事業を実施した。

2. 今後の地域を担う経営者等育成を図って行くため、創業支援、次世代を担う若手経営者、地域女性リーダー等の支援を行った。

3. 事業継続計画(BCP)作成支援を行い、持続可能な中小企業・小規模事業者数の増加を図った。

4. 府内中小企業・小規模事業者等の経営力向上を図るため、経営トピック配信事業の実施や事業計画作成・実施支援等を実施した。

5. 府内中小企業・小規模事業者等のSDGs、CSR、SB/CBへの取り組みの支援を行った。

6. 大阪府内の商工会地域で存在する地域資源の販路開拓のため、事業者や商品情報についてWEBを活用した販売方法を提案する支援を実施した。

(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

商工会と一体となり事業者の支援活動を実施し、地域企業が抱える経営上の悩みの解決や日々増加する経営課題に対応するための知識の普及など幅広い支援を実現できた。

専門家による相談を実施し、人事労務や経理財務などで高度化・複雑化する経営問題を解決していくことで、小規模事業者の要望に応じた支援をすることができた。

さらに販路開拓やコスト削減の提案、災害時の事業継続計画策定支援など、小規模事業者等が必要とする支援を体系的に捉えて実施し、事業活動の強化及び地域の活性化に貢献した。

中小企業・小規模事業者の経営力向上を図るため、事業計画作成及び実行支援を実施したことで、資金調達等を円滑に実行することが可能となり事業の安定化に貢献できた。

また、商工会の事業者支援機能を強化するため、ヒアリング等により商工会業務を分析し、広域的な共同処理化を推進した。

(4) 事業を実施した結果浮き上がった課題

本連合会の会員である商工会の中には、総務省が過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法により過疎地域に指定される町村が4町村含まれており、過疎地域以外の自治体とは人口・産業規模の格差が大きい。このことはそのまま商工会の財政と連動することとなり、支援機能の差として現れることが多く見受けられる。このため本連合会としては、大阪府内の事業者が公平な支援を受けられるよう格差解消に向けた施策として、各商工会等の業務について現状把握と課題分析を行い、共通した課題を共同で処理するなど、商工会業務の効率化・省力化を推進して行く必要がある。

(5) 次年度の取り組み

地域経済の発展を担う商工会等の支援機能強化および商工会間の支援能力の平準化を図るため、経営指導員研修や経営指導員OJT事業を重点的に実施する。

さらに事業者支援の充実につなげるため、各商工会等の業務について現状把握と課題分析を行い、共通した課題を共同で処理することを検討、試験的实施することにより業務の効率化・省力化を推進して行く。

また、令和7年度は大阪・関西万博が開催されることから、大阪府内の商工会地域等に存在する地域資源を取り扱う小規模事業者に対し、万博需要を取り込むための広告支援を実施し、万博機運の醸成と特需による売上向上に貢献できるように努める。

I 経営相談支援事業					
支援のポイント・成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・本事業推進にあたっては、各商工会や専門家、関係機関等との連携を強化し、あらゆる相談等に対応し得る体制を構築して、ワンストップ機能の拡充強化に努めた。 ・経営基盤の弱い企業に対して、金融支援としてマル経や日本政策金融公庫の紹介及び銀行融資や補助金申請などで必要となる経営指導を実施した。 ・大規模震災の教訓から災害時においても事業を継続するため、府内各企業に対し事業継続計画（BCP）の策定や防災に関する知識強化等の相談支援を実施した。 ・複雑化する労務問題に対応するため、また頻繁に実施される労働法や社会保険等の改正に対応するための労務相談を実施し、企業の安定的な雇用の確保に努めた。 ・経営状態の把握や円滑な納税事務のための記帳支援を実施した。 <p>【代表事例】</p> <p>アロマセラピーを開業して間もない事業者から集客について相談があり、新規顧客を獲得するためSNSの効果的な運用や方策、ロゴやチラシ作成について専門家と一緒に支援することとなった。そこで、SNSをブラッシュアップし、情報発信ツールの整理や自社のPRポイントを明確にすることで、競合との差別化をPRするように提案した。</p> <p>結果、HPやインスタと予約サイトをリンクさせ、閲覧者の煩雑さを無くすことで円滑な予約に進めるようになり、幅広い顧客へ対応可能となった。</p>					
支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	375	415	110.7%	5
支援機関等へのつなぎ	支援数	7	7	100.0%	5
金融支援（紹介型）	支援数	5	0	0.0%	
金融支援（経営指導型）	支援数	12	0	0.0%	
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	2	0	0.0%	
資金繰り計画作成支援	事業所	2	0	0.0%	
記帳支援	事業所	222	105	47.3%	5
労務支援	支援数	145	158	109.0%	5
人材育成計画作成支援	事業所	0	1		5
マーケティング力向上支援	事業所	15	2	13.3%	5
販路開拓支援	支援数	7	2	28.6%	5
事業計画作成支援	支援数	10	0	0.0%	
創業支援	事業所	20	0	0.0%	
事業継続計画（BCP）等作成支援	事業所	132	197	149.2%	5
コスト削減計画作成支援	事業所	66	115	174.2%	5
財務分析支援	事業所	10	2	20.0%	5
5S支援	事業所	10	6	60.0%	5
IT化支援	事業所	132	215	162.9%	5
債権保全計画作成支援	事業所	0	0		
事業承継支援	事業所	2	0	0.0%	
災害時対応支援	事業所	0	0		
フォローアップ支援	事業所	19	0	0.0%	
結果報告	事業所	375	415	110.7%	5

Ⅱ 専門相談支援事業						
支援のポイント・成果						
<p>経営安定相談室を本会に設置し、経営の危機により倒産のおそれのある府内中小企業・小規模事業者を対象として、関係機関等と連携・協力しながら円滑に支援した。</p> <p>労務相談では、昨今の小規模事業者が新たな対応を余儀なくされる労働関連法の改正が多いことから、労使のトラブルにならないようにするため、募集・雇用・退職等の手続きについての相談に対応した。</p> <p>その他経営相談として、中小企業診断士による販路開拓を含む総合的な経営相談を実施し、事業者の問題解決に向けた支援を実施した。</p>						
事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
法務相談	継続	相談件数	50	51	102.0%	5
税務相談	継続	相談件数	20	13	65.0%	5
金融相談						
労務相談	継続	相談件数	110	111	100.9%	5
その他相談	継続	相談件数	283	288	101.8%	5

Ⅲ 地域活性化事業										
支援のポイント・成果										
<p>今年度は引き続き各商工会と本連合会が一体となった広域的な事業展開をベースとして、商工会全体の支援能力の更なる強化と商工会間での支援能力の平準化するための事業を推進した。</p> <p>また商工会地域全体にかかる課題、問題点等をテーマとした事業や府施策との連携による事業、地域資源活用等により新たな取組みを行う企業の発掘等を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業セミナーなど交流がメインのセミナーは会場でのリアル開催のみとしたが、経営指導員研修や経営トピックセミナーなどは、受講者の利便性を考慮してWEB配信などでの開催も継続して実施し、多くの方に参加していただけの形式での開催を実施した。 ・大阪勧業展への出展や地域資源販路開拓事業により、企業の販路開拓や商品・製品のマーケティングの機会を提供した。 ・事業実施において災害時の事業継続計画（BCP）の必要性の啓蒙活動及び事業継続計画の策定支援を行った。 ・事業者に対し各種補助金や支援施策の周知を行うため、個別相談やセミナーを通じて国や大阪府が実施する中小企業支援施策の案内を行った。また地域のワンストップ相談機能を有する商工会等の利用を勧奨した。 ・中小企業・小規模事業者の経営力向上を図るため、事業の現状分析および将来にわたる事業計画を具体的に作成するため、事業計画策定支援を行った。結果、事業者にとって補助金の採択や金融機関からの借入条件が有利になる等、資金需要に応えることとなり、円滑な事業運営に貢献することとなった。 										
(1) 単独事業										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	創業支援事業	40	47	117.5%	80.9%	創業に取り組みたくなった参加者割合	70.0%	70.0%	100.0%	5
(2) 広域事業（幹事事業のみ）										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	次代を担う若手経営者等の育成支援事業	202	215	106.4%	94.4%	経営上の課題解決及び自身の資質向上につながった事業者の割合	70.0%	81.9%	117.0%	5
○	女性経営者等による地域リーダー養成事業	192	208	108.3%	94.7%	新たな取組みへの喚起になったと回答した企業割合	70.0%	82.5%	117.9%	5
○	事業継続計画(BCP)策定支援事業	216	196	90.7%	98.3%	・事業継続計画(簡易版を含む)を策定した企業割合 ・事業継続計画を拡充した企業割合	100.0%	100.0%	100.0%	5
○	経営トピックセミナー配信事業	408	361.5	88.6%	96.4%	セミナーテーマに対する理解および意識の高まった企業の割合	70.0%	96.1%	137.3%	5
○	事業計画作成・実施支援事業	167	262.5	157.2%	94.2%	各種施策・支援策を理解し、取り組み意欲が高まった企業の割合	70.0%	93.1%	133.0%	5
○	地域資源販路開拓支援事業	60	51	85.0%	100.0%	問い合わせ件数の増加した企業割合	70.0%	100.0%	142.9%	5

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書									
大阪府商工会連合会									
事業名		創業支援事業							
想定する実施期間		平成28 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	大阪府内の創業の促進を積極的に推進し、起業家の育成、強い大阪企業の実現を目指す。 創業が気になっているが具体的にはどうしてよいかわからない者から、創業を考えている者、創業を目指す者、副業・兼業を考えている者までを広く対象とし、自身のアイデアを形づかせるようなセミナー、創業機運醸成するようなセミナーをし、創業を働き方の一つとして検討してもらうことを目的とする。また、今年度は特定の業種に絞ることで少しでも興味がある方の目にとまり、参加してもらうことで、アイデアを具体的にしたり、新規アイデアを生み出すことに繋がるのではと思い、〈業種別〉というテーマを設定した。							
	支援する対象 （業種・事業所数等）	大阪府内において創業が気になっている者、創業を考えている者、副業・兼業を考えている者、新たな事業を立ち上げようとする大阪府内中小企業経営者、中小企業従業員、大学生等							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	①創業キックオフセミナーの開催（強み） 「限定20名！創業セミナー ～自分の強みを見つけよう～」 日時：令和6年9月14日(土)・21日(土)14時～16時 場所：アットビジネスセンター心斎橋駅前、大阪府立中之島図書館 参加者数：29名 創業への興味、意欲を喚起するような内容にし、自分の思っている強み、自分では分かっていない潜在的な強みをグループワークにて発掘、それを生かした創業も検討してもらった。講師である社労士の方の開業の成功事例や、起業する上での発想方法なども紹介することで自身の創業イメージを整理してもらった。また商工会地域での創業支援についても周知を行い、創業支援窓口として商工会を紹介した。							
		②創業キックオフセミナーの開催（業種別） 「おいしい紅茶の淹れ方ミニ講座付き 無理なく始める小さなカフェ」 日時：令和7年3月1日(土)14時～16時 場所：クレオ大阪東 クラフト調理室 参加者数：18名 今年度はカフェ事業の創業に興味・関心を持っている方を対象に開催した。カフェという特定の業種に絞り、同じ夢を持つ方たちに参加してもらうことで、アイデアを具体的にしたり、よりブラッシュアップすることで新規アイデアを生み出すことに繋がった。講師にはカフェを立ち上げた現役店主を迎え、自身の創業時の体験談を話してもらう事で創業への意欲を喚起するようにし、自身の創業イメージを整理してもらい、次の段階につながるようにした。また、商工会地域での創業支援についても周知を行い、各地域での創業支援窓口として商工会等を紹介した。							
		＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞							
		①府施策連携	セミナー内で大阪府創業支援ポータルサイトの紹介やビジネスプランコンテスト等、大阪府の創業施策説明を行った。						
		②広域連携							
③市町村連携	創業支援事業計画に参画している市町村等と広報で連携した。								
④相談相乗	セミナー受講後の問い合わせ対応など、個別の受講者に相談対応を行った。								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	40.0	総支援企業数(実績)	47.0	支援実績率	117.5%	満足率	80.9%
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	漠然と創業したいと考えている方が創業入門セミナーを受講し、自分の強みを生かした創業を考え、創業に必要な知識の習得し、失敗も成功も含めた体験談を聞くことにより、創業への思いを具体的にし、取組みを実行するきっかけになった。 講師や他の参加者と交流を深めることで、繋がりができ、創業実現へのモチベーションアップにつながったと考えられる。							
		代表指標	創業に取り組みたくなった参加者割合						
		数値目標	70%		実績数値	70.0%		目標達成度	100.0%
	成果の代表事例	（業種別）の参加者の方で、豊能町にてドッグカフェを開きたいという相談を受けた。商工会と連携し、広大な土地を使用するには行政による都市計画関連での承認が必要であることをまず伝えた。引き続き進捗を確認し、個別相談を実施していきたい。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書		
大阪府商工会連合会		
事業名		次代を担う若手経営者等の育成支援事業
想定する実施期間		平成29 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	近年の経済社会情勢は、少子高齢化による人材不足、原材料の高騰、DX化の推進等、その変化は目まぐるしいものであり、老舗企業だけでなく、日本の大半を占める小規模事業者にも降りかかる問題でもある。このような時代で、今後も安定的に事業を持続していくためにも、近年の急激な変化に取り残されず、柔軟に対応できる経営者及び後継者候補の育成が重要となる。 そこで本会では次代を担う若手経営者・後継者候補（以下、若手経営者等）が所属する事業所が抱える経営上の課題・問題点及び社会経済情勢を把握し、経営力の向上（販路開拓、人材育成、事業承継、DX推進等）や次世代の若手経営者等自身の資質の向上を支援し、これにより地域の活性化にも寄与することを目的として、大阪府内15商工会との広域連携により本事業を実施する。 また、2025年大阪・関西万博への醸成を高めるための研修会を行い、若手経営者等の資質向上にも寄与する。
	支援する対象 （業種・事業所数等）	今後大阪府の地域経済を担っていくであろう概ね45歳以下の若手経営者・後継者候補等を対象とする。
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	【交流研修会】 ①日 時：令和6年7月23日（火）アークホテル大阪心斎橋 参加企業数：61社 テーマ：「供給責任を果たすための対策」 ②日 時：令和7年3月24日（月）マイドームおおさか 参加企業数：46社 テーマ：「大阪万博で商機を見いだせ！ 自社商品・サービスのブランディングで活路を見出す方法」 【勉強会】 北、中、南の3ブロックにて実施。 ①北ブロック：四條畷市市民会館 日 時：令和7年1月17日（金） 参加企業数：33社 テーマ：「経営を加速 従業員がイキイキと働く会社作り」 ②中ブロック：富田林市市民会館 日 時：令和7年3月27日（木） 参加企業数：37社 テーマ：「謝罪力～最近の企業の不祥事～」 ③南ブロック：泉南市商工会館 日 時：令和7年3月21日（金） 参加企業数：32社 テーマ：「障がい者雇用について」 【ハンズオン支援】 ○個別相談 支援企業数：2社 若手経営者等が事業計画の作成に取り組むことで、自社の現状及び課題を把握し、課題解決のきっかけとすることができた。 ○物産展出展 出展企業数：4社 令和7年11月27日(水)～28日(木) パナソニックスタジアム吹田 大阪府内商工会地域の特産品の出品を行った。
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>
		①府施策連携 大阪府経営支援課経営支援グループと連携し、物産展出展を行い、出展事業者の販路開拓に寄与した。
		②広域連携 広域連携により、他地域の情報を得る事ができ、自社に活用できるノウハウや知識を共有することができた。併せて交流の時間を設けることによって事業者同士のマッチング
		③市町村連携
		④相談相乗 各事業においては、大阪府内16商工会と連携し、事業プラン、計画等のブラッシュアップを支援し相乗効果を図った。

事業 全 体 の 実 績 ／ 目 標 達 成 度	計画に対する 実績（数値）	総支援企業 数(計画)	202.0	総支援企業 数(実績)	215.0	支援 実績率	106.4%	満足率	94.4%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	大阪・関西万博に対しての機運醸成を高めるために、大規模イベント対策のBCPならびにブランディングに関する研修を行った。BCPの研修では運送業の方が多く参加されていたが、会期中の供給責任を果たすための対策が理解できたとのこと。ブランディングの研修では自分の事業では活かすことは難しいが、所属している団体の事業で活かしていきたいという回答もあった。また、パナソニックスタジアムにて行われた物産展に商工会地域の特産品の出品を行った。当日は日本全国からの来場客に対して、チラシやリーフレットの配布等を行いながら自社商品売り込み、広く周知することができた。また、オンライン販売への誘導等により、商品のPRをすることはできたという事業者は多かった。							
		代表指標	経営上の課題解決及び自身の資質向上につながった事業者の割合						
		数値目標	70%	実績数値	81.9%	目標達成度	117.0%		
	成果の代表事例	謝罪をテーマにした研修を実施したが、複数の参加者よりリスクマネジメント・危機管理の重要性を認識できたと回答があった。謝罪の仕方により、取引先との関係性が縫れて、事業中断になるということで、事業継続の観点からも若手経営者にとって有益な内容であったと思う。							
その他目標値の実 績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度				
実施 結 果	課題及び次期 以降への取組み (実績が目標値に達 していない場合は、 その理由や今後どの ようにフォローする のか)	令和6年度の研修については万博に関する研修を行い、一定の評価を得ることができたが、一部の参加者から事業によっては学んだ内容を活かすことが難しいという意見もあった。令和7年度はより多くの参加者の事業に活かせるような内容のセミナーを行い、時代の変化に柔軟に対応できる若手経営者等の育成に注力していきたい。また、物産展に出展した事業者について、オンラインでの販路拡大を目論んでいる事業者もあったので、次期も引き続きフォローしていきたい。							

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	98.0	支援企業数(実績)	107.0	支援実績率	109.2%	満足率	89.7%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	参加者同士で交流し、意見交換し合うことで若手経営者等の意識改革につながり、自社の課題や強みを認識できた。							
		指標	参加者同士で得た知識を共有し、自社の経営に取入れ実践したいと回答した企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	72.9%		目標達成度	104.1%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	98.0	支援企業数(実績)	102.0	支援実績率	104.1%	満足率	99.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	若手経営者等として必要な知識を習得し、自社の経営に取り入れることができた。							
		指標	必要な知識を習得し、自社の経営に取り入れたいと回答した企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	83.3%		目標達成度	119.0%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度③	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	若手経営者等が事業計画の作成に取り組むことで、自社の現状及び課題を把握し、課題解決のきっかけとすることができた。							
		指標	事業計画の作成等の取り組みを実施した企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業

地域活性化事業実績報告書

大阪府商工会連合会

事業名		女性経営者等による地域リーダー養成事業																																											
想定する実施期間		平成28 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること																																											
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	成長戦略の3本目の矢である「女性が輝く日本!」、また、OSAKA女性活躍推進会議が発表した「女性が輝くOSAKA行動宣言」に女性の進出が掲げられているように、府内女性経営者約41,000人（東京商エリサーチ調査2019年度調査）のうちの商工会に属する地域の女性経営者等の約380名余りが大阪府の施策・経営に関する知識や地域、地域企業の取り組みについて学ぶ機会を提供することで、資質向上・事業力向上を支援し、各事業所の経営の安定、売上の向上につなげる。また地域（農林水産物や鉱工業品、技術、観光資源、人）や地域企業の取組について学び、地域で発信（口コミ、SNS等）することや自身が取り組むことで、地域活性化の担い手として、地域での事業力向上や新規事業の取り組みを増やし、地域の活性化等に繋げることを目的とする。特に令和6年度は2025年大阪・関西万博開催を機とした「新規事業への取り組み」「観光における地域活性化」等を事業所や地域で取り組むことについて啓発および実施の支援を行い、事業力向上につなげる。																																											
	支援する対象 （業種・事業所数等）	府内商工会地域の女性経営者等																																											
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>○経営セミナーの開催 令和6年7月19日（金） アークホテル大阪心斎橋 8月22日（木） 大阪狭山市文化会館 メイン会場と14商工会をオンラインで結ぶハイブリッド型で実施 テーマ：大阪・関西万博に向けてアイデアを生み出すビジネスのコツ 参加企業数：103社</p> <p>○万博に向けた地域活性化ワークショップの開催 （北ブロック）令和6年10月7日（月） 浄るりシアター テーマ：地域の魅力を再発見!!おもてなしプランブラッシュアップセミナー 参加企業数：37社 （河内ブロック）令和6年9月17日（火） アゼリア柏原 テーマ：地域の魅力を再発見!!おもてなしプランブラッシュアップセミナー 参加企業数：46社 （南ブロック）令和6年9月9日（月） 泉南市商工会館 テーマ：「地域の魅力「いいところ」「いいもの」発信～おもてなしプランを考えてみませんか～」 参加企業数：22社</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <table><tr><td>①府施策連携</td><td colspan="8">大阪府経営支援課と連携し、大阪府の「大阪代表商品」等の施策を紹介した。</td></tr><tr><td>②広域連携</td><td colspan="8">14商工会と連携し、事業を実施した。</td></tr><tr><td>③市町村連携</td><td colspan="8"></td></tr><tr><td>④相談相乗</td><td colspan="8"></td></tr></table>								①府施策連携	大阪府経営支援課と連携し、大阪府の「大阪代表商品」等の施策を紹介した。								②広域連携	14商工会と連携し、事業を実施した。								③市町村連携									④相談相乗								
	①府施策連携	大阪府経営支援課と連携し、大阪府の「大阪代表商品」等の施策を紹介した。																																											
	②広域連携	14商工会と連携し、事業を実施した。																																											
	③市町村連携																																												
	④相談相乗																																												
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	192.0	総支援企業数(実績)	208.0	支援実績率	108.3%	満足率	94.7%																																				
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	商工会に属する地域の女性経営者等に対して、必要な知識やスキルについて、研修を通じて底上げすることができた。令和6年度は大阪・関西万博をビジネスに活用するためのアイデア発想力の向上を目指したセミナーを開催し、新たな事業に取り組む意欲を醸成した。またブロック別研修会では、商工会地域に足を運んでもらうためのおもてなしプラン作成のセミナーを開催した。今年度は実際に訪問者を受け入れることを想定し、より実現可能なおもてなしプランを作成した。その結果、各商工会において、改めて地域の魅力ある資源を掘り起こすことができ、大阪・関西万博に向けて訪問客を受け入れる準備に取組むことができた。																																											
	代表指標	新たな取組みへの喚起になったと回答した企業割合																																											
	数値目標	70%	実績数値	82.5%	目標達成度	117.9%																																							
	成果の代表事例	実際に商工会地域に足を運んでもらうためのおもてなしプランを作成することができた。作成したおもてなしプランを全国の女性経営者が集まるホームページに登録できたことで、大阪・関西万博に合わせ、来阪するの訪問客を迎え入れる準備が整った商工会もあった。																																											
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度																																							
実施結果	課題及び次期以降への取組み （実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	おもてなしプランについては概ね作成は完了したが、実際に受け入れ可能であるかのシミュレーションも必要になってくると思われる。今後も作成したおもてなしプランのブラッシュアップを実施することで、先述のホームページへの登録数を増やし、商工会地域への訪問者増加に貢献していきたい。																																											

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	96.0	支援企業数(実績)	103.0	支援実績率	107.3%	満足率	93.2%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪・関西万博開催に向け、女性経営者等が新規事業に取り組むためのアイデア発想手法を習得することができ、新たな取組みの意欲を醸成することができた。							
		指標	新たな取組みへの喚起になったと回答した企業割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	82.5%	目標達成度	117.9%		
		目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	96.0	支援企業数(実績)	105.0	支援実績率	109.4%	満足率	96.2%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪・関西万博開催に向け、女性経営者等が観光ルート開発、商品開発、体験開発等について知ることができ、万博に向けて準備に取り組むことができた。							
		指標	万博に向けて準備に取り組めたと回答した企業割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	88.6%	目標達成度	126.6%		
		目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業				地域活性化事業実績報告書	
大阪府商工会連合会					
事業名		事業継続計画(BCP)策定支援事業			
想定する実施期間		平成24 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること			
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	地震や台風、豪雨などの自然災害や、新型コロナウイルスをはじめとした感染症、サイバー攻撃などのリスクに直面するなか、企業には事業資産への影響を最小限にとどめ、事業の継続や早期の復旧が求められている。そのため、さまざまなリスクに対する企業活動への影響を想定し、発生後の対応措置などを事前に準備しておくことは、事業の継続のみならず企業価値の維持・向上の観点からも重要となっている。 防災・減災の重要性は増している中、依然として中小企業における事業継続計画(以下、BCP)の策定率は低く、当会では商工会・商工会議所と連携し、大阪府内の経営者にBCP取り組みの必要性を説いていき、BCPの策定を進めていく。 また、ただBCPを策定するだけで運用をしなければ、BCPは形骸化したものとなるので、ブラッシュアップ支援を行い、今後は事業継続マネジメント(以下、BCM)について、普及・啓蒙をしていく必要がある。			
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内のBCP未策定の中小・小規模企業。および、作成済み文書の成熟度の向上や想定リスクの拡張のための文書更新、演習(実働や机上)、レジリエンス認証取得準備支援を望む中小・小規模企業。			
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>下記①～⑧は企業を訪問、企業のBCP策定、BCM経営導入を支援する。WEB会議システムでのオンライン支援の場合もある。</p> <p>①策定支援 簡易版(Aコース) 2回訪問 事業継続計画書、初動・復旧対応手順書の作成など簡易版のBCPの策定を支援した。</p> <p>②策定支援 詳細版(Bコース) 4回訪問 事業継続計画書、初動・復旧対応手順書ならびに事業継続方針等の作成など本格的な策定を支援した。</p> <p>③拡充支援 ブラッシュアップ(Cコース) 2回訪問 策定済みBCPのブラッシュアップを支援した。</p> <p>④拡充支援 訓練・演習実施(Dコース) 2回訪問 既にBCPを策定した企業の、BCP発動の訓練・演習・社員研修などの実施を支援した。</p> <p>⑤拡充支援 認定・認証取得(Eコース) 3回訪問 内閣官房長官国土強靱化推進室が制定した「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づくレジリエンス認証取得のために必要な申請手続きについて支援した。</p> <p>⑥拡充支援 新型インフルエンザ等感染症対応手順書対策(Fコース) 2回訪問 新型感染症の予防対策・感染者対策・復旧対応に重点を置いたマニュアルの策定を支援した。</p> <p>⑦拡充支援 (大規模イベント対策 (Gコース) 2回訪問 大規模イベント開催対策に重点を置いたマニュアルの策定を支援した。</p> <p>⑧拡充支援 IT BCP対策(Hコース) 1回訪問 IT-BCPへの拡充を支援した。</p> <p>⑨サイバーセキュリティ対策セミナー 日時：7月8日(月)15時～17時 場所：大阪商工会議所 402会議室 配信(見逃し対象)：7月16日(火)～8月18日(日) 多様化するサイバー攻撃の脅威に関する説明から、サイバーセキュリティについての最新情報、IT-BCPの基礎知識の説明を現地開催とライブ配信を併用し実施した。</p> <p>⑩机上訓練・演習ワークショップ 日時：9月13日(金)13:30～16:30 場所：大阪商工会議所 401会議室 発災とその状況が変化していく場面を設定したシナリオを提示し、参加者がロールプレイにて想定した事象への対処方法のアイデアを出し合い討議するワークショップ型の机上訓練を実施した。</p>			
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>			
	①府施策連携	府施策連携商－14 BCP・BCMの普及促進及び策定支援 大阪府経営支援課経営革新グループと連携し、BCPの啓発並びに策定・見直し、訓練、レジリエンス認証の取得準備支援を行った。			
	②広域連携	府内商工会・商工会議所と連携し、BCP策定支援制度の啓発活動(BCP策定支援制度チラシの配布等)及び簡易版を中心としたBCPの策定支援を行った。			
	③市町村連携				
	④相談相乗				

事業 全 体 の 実 績 ／ 目 標 達 成 度	計画に対する 実績（数値）	総支援企業 数(計画)	216.0	総支援企業 数(実績)	196.0	支援 実績率	90.7%	満足率	98.3%	
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	BCPの策定だけでなく、運用・改善・成熟のブラッシュアップの段階に進む事業者が増え、文書 ブラッシュアップ、訓練・演習のコースは計画値を過達した。その中では、社内での教育、策定 済みBCPの周知や訓練の実施に苦勞しているという声が多くあったので、その点についても手厚 く支援を行った。 ①策定支援 簡易版(Aコース) 32社 ②策定支援 詳細版(Bコース) 6社 ③拡充支援 ブラッシュアップ(Cコース) 36.5社 ④拡充支援 訓練・演習実施(Dコース) 25社 ⑤拡充支援 認定・認証取得(Eコース) 3.5社 ⑥拡充支援 新型インフルエンザ等感染症対応手順書対策(Fコース) 10.5社 ⑦拡充支援 (大規模イベント対策 (Gコース) 7.5社 ⑧拡充支援 IT BCP対策(Hコース) 1社 ⑨サイバーセキュリティ対策セミナー 51社 ⑩机上訓練・演習ワークショップ 23社								
		代表指標	・事業継続計画(簡易版を含む)を策定した企業割合 ・事業継続計画を拡充した企業割合							
		数値目標	100%		実績数値	100.0%		目標達成度	100.0%	
	成果の代表事例	社内BCP活動キックオフミーティング後の進捗管理に本支援コースを利用し、社長がリーダー シップを発揮され、各部署のリーダーや従業員を多く巻き込み、BCPの策定から机上の訓練や実 際の訓練の実施へとBCPの取組が一層深まった事業者がおられた。								
	その他目標値の実 績	目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度		
実施 結 果	課題及び次期 以降への取組み (実績が目標値に達 していない場合は、 その理由や今後どの ようにフォローする のか)	「BCP」の認知の高まりとともに、正しい理解がされないケースが増え、防災・災害対策との理 解でとどまっている状況の事業者が散見される。観光レジリエンス対策セミナー、机上訓練・演 習ワークショップを契機に、策定支援 簡易版(Aコース)、拡充支援 ブラッシュアップ(Cコ ース)にて改めて事業継続のための正しい方法論・アクションを取れる様支援していく。								

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	30.0	支援企業数(実績)	32.0	支援実績率	106.7%	満足率	96.6%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	簡易版のBCPを策定し、自社の課題認識、影響度分析で脅威を把握し、緊急時に事業の継続・早期復旧、顧客の信用・従業員の雇用を維持しようとする企業を創出した。							
		指標	簡易版のBCPを策定した企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	10.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	60.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	BCPを策定し、自社の課題認識、影響度分析で脅威を把握し、緊急時に事業の継続・早期復旧、顧客の信用・従業員の雇用を維持しようとする企業を創出した。							
		指標	BCPを策定した企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度③	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	36.5	支援実績率	182.5%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	BCPの定期的なブラッシュアップの必要性を理解し、着手する企業を創出した。							
		指標	策定済みのBCPをブラッシュアップした企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度④	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	25.0	支援実績率	125.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	BCPの定期的な発動演習に着手する企業を創出した。							
		指標	BCPの発動演習を行った企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度⑤	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	3.0	支援企業数(実績)	3.5	支援実績率	116.7%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	レジリエンス認証制度の概要を理解し、申請書の作成に着手する企業を創出した。							
		指標	レジリエンス認証を取得する準備が完了した企業割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度⑥	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	15.0	支援企業数(実績)	10.5	支援実績率	70.0%	満足率	90.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	新型コロナウイルスの対策について理解し、マニュアルの策定に着手する企業を創出した。							
		指標	新型コロナウイルス対応マニュアルを策定した企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			

実績／達成度⑦	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	7.5	支援実績率	37.5%	満足率	85.7%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大規模イベントの開催への対策を理解し、マニュアルの策定に着手する企業を創出した。							
		指標	大規模イベントによるリスクを把握し、既存のBCPを拡充できた企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度⑧	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	12.0	支援企業数(実績)	1.0	支援実績率	8.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	サイバーセキュリティに関する脅威の把握、対策方法を理解する企業を創出した。							
		指標	サイバーセキュリティによるリスクを把握し、既存のBCPを拡充できた企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度⑨	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	50.0	支援企業数(実績)	51.0	支援実績率	102.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	サイバーセキュリティに関する脅威の把握、対策方法を理解する企業を創出した。							
		指標	サイバーセキュリティに関する取組みへの意欲が高まった企業割合						
		数値目標	70%	実績数値	95.9%	目標達成度	137.0%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実績／達成度⑩	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	36.0	支援企業数(実績)	23.0	支援実績率	63.9%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	BCP発動演習の実施・運用方法の理解および継続的な取組み方法を理解する企業を創出した。							
		指標	BCP発動演習の実施・運用方法の理解および継続的な取組みへの意欲が高まった企業割合						
		数値目標	70%	実績数値	95.0%	目標達成度	135.7%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			

令和5年度（2023年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書	
大阪府商工会連合会	
事業名	経営トピックセミナー配信事業
想定する実施期間	令和3 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	<p>事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)</p> <p>オンデマンド配信にてセミナーを開催する事により、商工会地域の事業者の、地域外（大阪市内など）開催のセミナー参加の時間・距離の障壁を解消し、経営力向上に寄与するアクションとそれらを動機付ける機会を増やす。 新しいトピックの情報を得る障壁を下げることにより、事業者にとり新たな取り組みへの機会の喪失、競争力の弱体化等を回避できる。 また、商工会の会議室等にて視聴する機会も提供することにより経営指導員との接点を増やし、セミナー後の個別支援を円滑に進められる様にする。 配信にて開催されるセミナーが従前より増えたため、今年度はより商工会単独では集客難度が高いトピックを選定、開催する。</p>
	<p>支援する対象 (業種・事業所数等)</p> <p>大阪府内の中小企業・小規模事業者</p>
	<p>以下6テーマを、商工会や事業者事業所にてオンデマンド動画配信を視聴する方式にて実施。</p> <p>①小さい会社の脱炭素・省エネアクションとは 収録日時：6月4日（火）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：6月18日（水）～2月23日（日）</p> <p>②万博商談もずやんモールの使い方 収録日時：6月11日（火）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：6月18日（水）～2月23日（日） 経営革新に取り組もうとする中小・小規模事業者を対象に、制度や支援策、計画策定方法について、および経営革新計画承認企業の事例（1社）についてのセミナーを実施。</p> <p>③新たな価値を生み出すための経営革新計画 収録日時：7月31日（水）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：8月9日（金）～2月23日（日） 経営革新に取り組もうとする中小・小規模事業者を対象に、制度や支援策、計画策定方法について、および経営革新計画承認企業の事例（1社）についてのセミナーを実施。</p> <p>④IT時代のプロモーション術とお客様に響くプレスリリースの作り方 収録日時：6月28日（金）14時～16時 場所：大阪商工会議所 403会議室 配信：7月22日（月）～2月23日（日） マーケティング戦略やプレスリリースの基本について学び、プレスリリースを活用した情報発信力や売上の向上に取り組めるような内容のセミナーを実施。</p> <p>やさしい日本語を学ぼう 収録日時：6月13日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：6月18日（水）～2月23日（日）</p> <p>⑤日本語をきちんと学び来日した外国人の日本語を生かし、漢字の多いことば等だけでなくやさしい日本語へ言いかえる「やさしい日本語」とはどのようなものか を紹介した。 府のダイバーシティ推進事業を担当者より説明する時間を設け、ダイバーシティが成長を支えることの理解を促進。</p> <p>⑥小さな会社でもあきらめない事業承継 収録日時：7月11日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：7月22日（月）～2月23日（日） 大阪府事業承継・引継ぎ支援センターの支援内容の紹介、親族内承継・第三者承継・スモールM&Aの3手法とメリットデメリットの紹介、よくある課題と解決の方向性を例示、第三者承継の事例の承継、経営者保証解除の支援の内容と進め方について紹介するセミナーを実施。</p>
	<p>実施時期・具体的な内容及び事業手法</p>

<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>	
①府施策連携	<p>①小さい会社の脱炭素・省エネアクションとは：「商-10 脱炭素経営へ向けた取組み支援」府おおさかスマートエネルギーセンターと連携し、脱炭素促進の制度の活用について紹介</p> <p>②万博万博商談もずやんモールの使い方：「商-11 万博関連事業受注者登録システムへの登録促進」府経営支援課管理グループと連携し、万博商談もずやんモールの活用について紹介</p> <p>③経営革新：「商-15 経営革新の支援」府経営支援課経営革新グループと連携し、経営革新制度の活用について紹介</p> <p>④プロモーション術とお客様に響くプレスリリースの作り方：「商-20 デザイン、マーケティング、コンテンツ等の活用による、地域中小企業支援事業」府経営支援課経営革新グループ、大阪産業局経営支援チームデザイン活用支援担当と連携、デザイン相談、ホームページ無料診断の活用について紹介</p> <p>⑤やさしい日本語を学ぼう：「労-2 中小企業のための、ダイバーシティ推進支援事業」雇用推進室就業促進課と連携し、人材育成支援事業補助金の活用について紹介</p> <p>⑥小さな会社でもあきらめない事業承継：「商-12 事業承継の支援事業」府経営支援課経営支援グループ、大阪府事業承継引継ぎセンターと連携し、事業承継の必要性、親族外の第三者承継、経営者保証解除支援について紹介。</p>
②広域連携	大阪府内16商工会、茨木商工会議所と連携、オンデマンド配信を実施。
③市町村連携	
④相談相乗	セミナー配信時に支援の希望を募り、更なる支援として相談を行い各事業所の課題解決につなげた。

	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	408.0	総支援企業数(実績)	361.5	支援実績率	88.6%	満足率	96.4%	
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	以下6テーマを、商工会や事業者事業所にてオンデマンド動画配信を視聴する方式にて実施。 ①小さい会社の脱炭素・省エネアクションとは 46社 収録日時：6月4日（火）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：6月18日（水）～2月23日（日） ②万博商談もずやんモールの使い方 64社 収録日時：6月11日（火）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：6月18日（水）～2月23日（日） ③経営革新に取り組もうとする中小・小規模事業者を対象に、制度や支援策、計画策定方法について、および経営革新計画承認企業の事例（1社）についてのセミナーを実施。 新たな価値を生み出すための経営革新計画 60社 収録日時：7月31日（水）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：8月9日（金）～2月23日（日） 経営革新に取り組もうとする中小・小規模事業者を対象に、制度や支援策、計画策定方法について、および経営革新計画承認企業の事例（1社）についてのセミナーを実施。 ④IT時代のプロモーション術とお客様に響くプレスリリースの作り方 75社 収録日時：6月28日（金）14時～16時 場所：大阪商工会議所 403会議室 配信：7月22日（月）～2月23日（日） マーケティング戦略やプレスリリースの基本について学び、プレスリリースを活用した情報発信力や売上の向上に取り組めるような内容のセミナーを実施。 ⑤やさしい日本語を学ぼう 61.5社 収録日時：6月13日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：6月18日（水）～2月23日（日） 日本語をきちんと学び来日した外国人の日本語を生かし、漢字の多いことば等でなくやさしい日本語へ言いかえる「やさしい日本語」とはどのようなものか を紹介した。 府のダイバーシティ推進事業を担当者より説明する時間を設け、ダイバーシティが成長を支えることの理解を促進。 ⑥小さな会社でもあきらめない事業承継 55社 収録日時：7月11日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 404会議室 配信：7月22日（月）～2月23日（日） 大阪府事業承継・引継ぎ支援センターの支援内容の紹介、親族内承継・第三者承継・スモールM&Aの3手法とメリットデメリットの紹介、よくある課題と解決の方向性を例示、第三者承継の事例の承継、経営者保証解除の支援の内容と進め方について紹介するセミナーを実施。								
		代表指標	セミナーテーマに対する理解および意識の高まった企業の割合							
		数値目標	70%		実績数値	96.1%		目標達成度	137.3%	
		成果の代表事例	プロモーション術とプレスリリースの作り方を受講された事業者が、プレスリリース作成の個別支援を受けられ、プレスリリースを作成・配布、それらを含む一連の活動により万博会場で商品が扱われることとなった。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度		
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	様々な課題を抱える事業者がテーマにあったセミナーを受講することで、課題解決につながった。 現地・中継配信・現地開催日時後の機会として提供していた収録動画のオンデマンド配信の形態から収録動画のオンデマンド配信のみの形態へ変更し、配信期間の長期化、メールマガジン、セミナー告知ウェブサイトなどによる期間中の追加の告知にて受講を喚起する手法へ変換した。その手法を継続し、受講機会を長期にわたり提供する。								

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	55.0	支援企業数(実績)	46.0	支援実績率	83.6%	満足率	97.8%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪府のカーボンニュートラル関連施策について理解をするとともに、「省エネ」への言い換えや、エネルギーごとの消費量計測・数値の見える化による抽象的概念から具体的な脱炭素活動とは何かの理解、業種・機器ごとの具体的なアクションへの理解が進み、それらに取り組む機会となった。							
		指標	脱炭素経営の概要、および現実的な具体的なアクションを理解し、取り組む動機付が高まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	97.8%		目標達成度	139.8%
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	80.0	支援企業数(実績)	64.0	支援実績率	80.0%	満足率	96.9%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪・関西万博の事業の概要、および発生するビジネス機会を取り込むための万博もずやんモールの概要について理解するとともに、具体的な利用プロセスについて知る機会となった。							
		指標	「万博関連事業受注者登録システム」の利活用が事業拡大の機会であること、その登録・利用の条件を理解し、システム利用の動機付けが高まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	96.9%		目標達成度	138.4%
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度③	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	68.0	支援企業数(実績)	60.0	支援実績率	88.2%	満足率	98.3%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪府の経営革新承認制度について理解をするとともに、新分野への進出等の新たな顧客等の獲得と売上向上につながる事業計画作成に取り組む動機付けが高まった。							
		指標	経営革新に対する理解および意識が高まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	98.3%		目標達成度	140.4%
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度④	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	82.0	支援企業数(実績)	75.0	支援実績率	91.5%	満足率	98.7%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	マーケティング戦略やプレスリリースの基本について学び、プレスリリースの作成にについて必要なことを知り、売上向上へ取り組む機会となった。							
		指標	お客様づくりのコミュニケーションや広報に対する理解および意識の高まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	96.0%		目標達成度	137.1%
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度⑤	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	63.0	支援企業数(実績)	61.5	支援実績率	97.6%	満足率	90.2%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	日本語をきちんと学び来日した外国人の日本語を生かし、漢字の多いことば等でなくやさしい日本語へ言い換える「やさしい日本語」とはどのようなものかの理解が進んだ。							
		指標	外国人にもわかりやすい「やさしい日本語」の理解とそれらによる事業所の魅力の向上などに対する理解、および取り組み意欲が高まった企業の割合						
		数値目標	70%		実績数値	93.4%		目標達成度	133.4%
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度⑥	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	60.0	支援企業数(実績)	55.0	支援実績率	91.7%	満足率	96.4%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	事業承継の必要性を理解するとともに、親族外の第三者承継、経営者保証解除支援について知る機会となった。							
		指標	事業承継に対する理解および意識が高まった企業割合						
		数値目標	70%		実績数値	94.5%		目標達成度	135.1%
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業										地域活性化事業実績報告書									
大阪府商工会連合会																			
事業名				事業計画作成・実施支援事業															
想定する実施期間				令和4		年度～		年度まで		※複数年度段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること									
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)			コロナ禍および世界情勢の変化の影響を受けている各種事業費用の高騰の外部環境下で、中小・小規模事業者の経営力向上を図るため、事業計画作成支援並びに立案した計画の実施支援を行い支援企業の経営力向上を図り、大阪府内の中小・小規模事業者の価値の維持・向上を目指す。															
	支援する対象 (業種・事業所数等)			大阪府内の中小企業・小規模事業者															
	実施時期・具体的な内容及び事業手法			①事業計画作成セミナー 日時：5月23日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 501会議室、 配信：5月29日（水）～9月10日（日） 会場参加、または商工会や事業者事業所にて中継あるいは後日オンデマンド動画配信を視聴する方式で実施。 事業計画策定の必要性、計画書の内容、手順を説明した。 大阪府「新事業展開テイクオフ支援」事業のチラシとともに、大阪産業局開催のセミナーの日程を紹介した。															
				②事業計画作成と実施に向けた支援（ハンズオン支援） 7月から2月にかけて、セミナーの受講者や個別に相談があった事業者のうち、事業計画の必要性を考え、取り組みを希望する中小・小規模事業者に対し事業計画作成と実施に向け支援した。															
				③事業計画作成の事例・知見共有セミナー（収録動画を配信） 配信：2月18日（火）～3月23日（日）（収録：2月12日（水） 事業者事務所にて） 商工会や事業者事業所にてオンデマンド動画配信を視聴する方式にて実施した。 大阪府商工会連合会の支援により、本年に事業計画を作成した事業者の事例を、事業者、商工会経営指導員、専門家へのインタビュー形式にて紹介した。 事業者が実現しなかった事、困りごとと専門家の支援の内容を具体的な事例で紹介、支援団体および専門家の支援の内容を具体的に理解いただけるよう事業者本人の言葉で説明する内容とした。 最後に、専門家より、事業計画を作成するメリット、作成する上でのポイントを説明し、具体事例とともに、事業計画作成のメリット、ポイントを理解いただけるよう説明した。															
				<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>															
				①府施策連携			「商-13新事業展開テイクオフ支援」 府経営支援課経営革新グループと連携し、企画段階より協議しセミナーを開催。チラシの配布による大阪産業局の実施する「セミナー&ワークショップ」セミナーと事業の広報を実施、大阪産業局と相互にセミナーの日時を案内。												
	②広域連携			大阪府内16商工会、豊中商工会議所、大東商工会議所と連携、当日の会場参加・配信、アーカイブ動画の後日オンデマンド配信を実施。															
③市町村連携																			
④相談相乗			セミナー実施後に更なる支援として相談を行い各事業所の課題解決につなげた。																
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）			総支援企業数(計画)		167.0		総支援企業数(実績)		262.5		支援実績率		157.2%		満足率		94.2%	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)			①事業計画作成セミナー 191.5社 現状とありたい姿の対比する考え方を伝える事により、現状の課題を考える機会となった。事業計画策定の必要性、項目・構成・内容、作成のポイントの理解がすすみ、作成の意欲が高まった。															
				②事業計画作成と実施に向けた支援（ハンズオン支援） 22社 自社の資産・強み・弱み分析などや、それらより実現可能な売上目標設定、費用低減策を計画文書化できた。また、具体的な作業と日程とを定義した活動計画を作成、実行できた。															
				③事業計画作成の事例・知見共有セミナー 49社 本年に事業計画を作成した事業者の事例にて、事業者が実現しなかった事、お困りごとと専門家の支援の内容を具体的な事例で紹介することにより、事業計画の必要性、作成の意欲が高まった。 支援団体および専門家の支援の内容を具体的に理解いただけた。															
	成果の代表事例			代表指標		各種施策・支援策を理解し、取り組み意欲が高まった企業の割合													
数値目標				70%		実績数値		93.1%		目標達成度		133.0%							

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	事業計画作成セミナーにより、事業の計画立案および経営管理のポイント、さらに補助金申請などに必要な事項との関連性ともに、そもそもの計画の重要性の認識向上と、作成の動機づけを高められた。また、事例共有セミナーにより、自身の言葉で作成した計画を団体の支援により計画書へ紡ぎあげていける事の理解を進められた。また、事業計画作成を支援できた。 令和7年度は現地開催日後の機会として提供していた収録動画のオンデマンド配信の期間の長期化、メールマガジン、セミナー告知ウェブサイトなどによる期間中の追加の告知にて、事業者の受講をより喚起する。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	81.0	支援企業数(実績)	191.5	支援実績率	236.4%	満足率	94.7%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	事業計画策定の必要性、項目・構成・内容、作成のポイントの理解を促進し、作成を動機づけた。現状とありたい姿の対比する考え方を伝える事により、現状の課題を考える機会となった。							
		指標	各種施策・支援策の理解、及び事業計画作成の動機付けが高まった企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	93.1%	目標達成度	133.0%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	22.0	支援企業数(実績)	22.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	自社の資産・強み・弱み分析などや、それらより実現可能な売上目標設定、費用低減策を計画文書化できた。また、具体的な作業と日程とを定義した活動計画を作成、実行できた。							
		指標	事業計画を作成し、実行した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	64.0	支援企業数(実績)	49.0	支援実績率	76.6%	満足率	89.8%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	本年に事業計画を作成した事業者の事例にて、事業者が実現したかった事、お困りごとと専門家の支援の内容を具体的な事例で紹介することにより、事業計画の必要性、作成の意欲が高まった。							
		指標	各種施策・支援策の理解、及び事業計画作成の動機付けが高まった企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	89.8%	目標達成度	128.3%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			

令和 6 年度（2024年度）小規模事業経営支援事業										地域活性化事業実績報告書																																																																									
大阪府商工会連合会																																																																																			
事業名				地域資源販路開拓支援事業																																																																															
想定する実施期間				令和 5 年度～		年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること																																																																													
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)			令和 7 年に開催される大阪・関西万博は大阪府内の名産品や文化を国内外にアピールする絶好の機会である。 そこで、大阪府内の中小・小規模事業者に対し、大阪・関西万博開催に向け自社の商品・サービス等を W E B を用いた販売システムの導入を促進することで、観光客をはじめとする販路の開拓を実施する。 また、すでに一部の大阪府内の商工会地域では、単独で自治体と連携するなどし地場産業の振興や名産品のブランド化に取り組んでいるが、情報の発信力としては市町村単位に限られ、広報についても限定的な効果となっている。 本事業ではこの商工会地域事業者のブランド化商品等を取りまとめ、広報を統一することで費用対効果の向上及び観光客や消費者等に対する訴求力を向上させることを目的とする。																																																																															
	支援する対象 (業種・事業所数等)			大阪府内商工会及び希望する商工会議所並びに地域ブランドの活用に取り組む企業																																																																															
	実施時期・具体的な内容及び事業手法			令和 7 年に実施される大阪・関西万博までに商工会地区等の地域資源の販路拡大を商工会と連携して実施した。また、WEB上で販売や予約ができる旅行管理システムを用いて、観光客や外国人旅行者客へ商品やサービスを訴求し売上向上を目指すよう勧奨した。 ①該当事業者に対して W E B 販売の必要性・可能性を資料に基づいて経営指導員が説明する。 参加したい事業者に対して本事業のセミナーを開催し、事業者間の意見交換等のため交流会を実施する。 【セミナー・交流会】 「大阪・関西万博に向けて、観光 D X で売上 U P を目指すセミナー」 令和 6 年 9 月 20 日開催 参加事業者：31 者 ・講演 1 「ここにあるじゃないか！地域資源!!」・講演 2 「TXJ 活用による観光 D X の取組」 ・事業者交流会 ②商品・サービスのWEB掲載を効果的に行うため、必要に応じて専門家等による支援を実施した。 ＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞ <table><tr><td>①府施策連携</td><td colspan="15">経営支援課と連携し事業を実施した。</td></tr><tr><td>②広域連携</td><td colspan="15">大阪府内商工会等と連携して事業を実施する。商工会等が事業者に対して資料に基づいて説明し参加を呼びかけた。</td></tr><tr><td>③市町村連携</td><td colspan="15"></td></tr><tr><td>④相談相乗</td><td colspan="15"></td></tr></table>																①府施策連携	経営支援課と連携し事業を実施した。															②広域連携	大阪府内商工会等と連携して事業を実施する。商工会等が事業者に対して資料に基づいて説明し参加を呼びかけた。															③市町村連携																④相談相乗															
	①府施策連携	経営支援課と連携し事業を実施した。																																																																																	
	②広域連携	大阪府内商工会等と連携して事業を実施する。商工会等が事業者に対して資料に基づいて説明し参加を呼びかけた。																																																																																	
	③市町村連携																																																																																		
	④相談相乗																																																																																		
事業全体の実績／目標達成度			計画に対する実績（数値）		総支援企業数(計画)		60.0		総支援企業数(実績)		51.0		支援実績率		85.0%		満足率		100.0%																																																																
目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)			代表指標		問い合わせ件数の増加した企業割合																																																																														
			数値目標		70%		実績数値		100.0%		目標達成度		142.9%																																																																						
成果の代表事例			カフェを創業したばかりの方から今後グッズ販売を展開しようとした場合に、W E B 販売ができるようにしたいとの相談があったので本事業のセミナーに参加していただいた。観光業に対する考え方や T X J システムの有効性を理解していただき、今後利用していくことになった。																																																																																
その他目標値の実績			目標値（計画）						目標値（実績）						目標達成度																																																																				
実施結果			課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)			旅行業のみならず、飲食店や小売業など一般消費者を対象としている事業は、観光業のノウハウを取り入れた事業展開を行うことが売上向上に有効であること説明した。 また、今まで W E B での広告販売に取り組んでいなかった事業者様に、W E B システムの有効性を理解していただき、今後 W E B の積極的利用を視野に入れた効果的な事業展開を行っていただくことになった。																																																																													

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	35.0	支援企業数(実績)	31.0	支援実績率	88.6%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪・関西万博に向けてWEB等を用いて地域資源の広報に取組むようになる。							
		指標	万博に向けて積極的に地域資源の広報に取組みたくなった企業割合						
		数値目標	80%		実績数値	83.9%		目標達成度	104.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	20.0	支援実績率	80.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	専門家によるWEB販売のノウハウを提供することで、広告効果が増加し、商品等の問い合わせが増加する。							
		指標	問い合わせ件数の増加した企業割合						
		数値目標	70%		実績数値	100.0%		目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

支援のポイント・成果

- ・経営指導員の支援能力の一層の向上を図るため、経営指導員研修会を開催し、特に新任の経営指導員の養成や最近の社会情勢に応じた情報・知識等の修得を重点的に実施した。
- ・大阪府内全ての商工会の経営指導員の経営支援（経営革新、事業承継、DX、人材確保等支援等）能力向上のためにOJTを実施し、多様化、複雑化する府内中小・小規模事業者からのあらゆる経営相談に対応できる人材育成に努めた。
- ・各商工会業務の現状の把握と課題を分析し、共通の課題を共同で処理することによって、業務の効率化・省力化を達成し、事業者支援能力の向上を図る取組みを推進した。
- ・CSR（企業の社会的責任）はISO26000（ガイダンス規定）として国際標準化され、企業として今日的に重要な経営課題となっている。このため本連合会は、CSR経営推進委員会を設置してCSR経営モデル支援に取組むとともに、地域のリーダーとなる企業経営者のCSR研修、地域企業への普及啓発のためのCSR経営セミナーの開催に取り組んだ。今年度は、経営戦略としてのCSR、事業継続計画（BCP）策定支援、働き方改革、LGBT、メンタルヘルス、経営不振企業の事業承継支援、SDGsでの地方創生などをテーマに研修を実施し、社会的責任に関する諸課題に企業として取り組む重要性について認識を深めた。
- ・地域や社会の課題解決をビジネスとして取り組むSB/CB（ソーシャルビジネス/コミュニティビジネス）の創出に向けて、創業塾やSB/CB支援セミナー・交流会等を開催した。また、まちづくりや地域の活性化に向けて、商工会・商工会議所と連携しながら企業とNPO等との交流・連携を促進した。

[illegible]

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 商工会等支援事業実績報告書									
大阪府商工会連合会									
事業名		経営指導員研修							
想定する実施期間		平成20 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	大阪の全ての経営指導員の経営支援能力向上のための研修事業を実施し、多様化、高度化する大阪の中小企業の皆様からのあらゆる経営相談に対応できる人材育成を目的とする。							
	支援する対象 （業種・事業所数等）	大阪府内全ての商工会議所・商工会、商工会連合会の経営指導員に研修を行い、結果、全ての府内中小企業・小規模事業者が支援を享受できる対象となる。							
	(a) 新任・若手経営指導員対象の研修会・勉強会								
	開催日		テーマ	講 師 等	場 所	研修形態	参加者		
	現地	配信							
	5/31		カルテ化支援について	中小企業診断士	大阪商工会議所 2号会議室	講義 グループワーク	27 人		
	6/4	6/11～ 7/12	おさえておきたいインボイス制度及び改正電子帳簿保存法のポイント	税理士	大阪商工会議所 3号会議室	講義	47 人		
	6/20		商工会・商工会議所の地域における役割と経営指導の在り方について	大阪府商工労働部 経営支援課経営支援グループ 担当者	大阪商工会議所 白鳳の間	講義	26 人		
	6/20		経営課題解決に導くヒアリング力向上研修	中小企業診断士	大阪商工会議所 白鳳の間	講義 グループワーク	17 人		
	7/12	7/19～ 8/23	マルケイ融資の推薦書の書き方と決算書の見方	日本政策金融公庫 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義 個人ワーク	28 人		
	7/31	8/7～ 9/13	決算書の読み方のコツ	税理士	大阪商工会議所 3号会議室	講義	33 人		
	10/10	10/17～ 11/1	社会保険・労働保険の基礎知識強化講座	社会保険労務士	大阪商工会議所 2号会議室	講義	47 人		
	10/29	11/5～ 12/6	雇用・離職時における各種手続きについて	社会保険労務士	大阪商工会議所 3号会議室	講義	42 人		
	2/1	2/10～ 3/7	財務・税務入門講座	税理士	大阪商工会議所 3号会議室	講義	33 人		
	(b) 経営情報トピックス								
	開催日		テーマ	講 師 等	場 所	研修形態	参加者		
	現地	配信							
		6/25～ 7/26	万博関連事業受注者登録システムについて	大阪府商工労働部 経営支援課企画調整グループ 担当者		講義	15 人		
		6/25～ 7/26	経営革新計画承認制度の制度・利用方法について	大阪府商工労働部 経営支援課経営革新グループ 担当者		講義	18 人		
		6/25～ 7/26	おおさかスマートエネルギーセンターにおける取組について	大阪府脱炭素・エネルギー政策課 担当者		講義	15 人		
		6/25～ 7/26	中堅・中小企業等のGX促進に向けた国の取組について	近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進室 担当者		講義	16 人		
	7/2	7/9～ 8/9	価格転嫁対策に係る国の取組について	近畿経済産業局産業部 中小企業課取引適正化推進室 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	33 人		
	7/30	8/6～ 9/13	BCPの策定支援と、超簡易版BCPの活用	大阪府商工労働部 経営支援課経営支援グループ 担当者	大阪商工会議所 3号会議室	講義	24 人		
	3/5	3/12～ 3/28	国の中小企業支援施策について	近畿経済産業局 産業部 中小企業課 担当者	大阪府商工会議所 404号会議室	講義	44 人		

事業の概要

実施時期・具体的な内容及び事業手法

(c1) 中堅～管理職支援の研修会

開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信					
9/27		自分らしい働き方研修 ～ジョブクラフティングとは～	NPO法人Mブリッジ 代表理事	大阪商工会議所 401号会議室	講義 グループワーク	9人
9/27		コミュニケーション能力とモチベーション向上	NPO法人Mブリッジ 代表理事	大阪商工会議所 401号会議室	講義 グループワーク	9人

(c2) 経営相談・地域活性化 ～支援策等の活用を活かした実務支援～

開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信					
6/19	6/26～ 7/26	事業計画作成支援について	株式会社パール 代表取締役	大阪商工会議所 3号会議室	講義 個人ワーク	33人
6/26		業務効率化につながるDXの活用方法について	株式会社エムティブレイン 代表取締役	大阪商工会議所 3号会議室	講義	21人
7/2	7/9～ 8/9	中小・小規模事業者でも取組める価格転嫁対策	中小企業基盤整備機構 近畿本部 アドバイザー	大阪商工会議所 403号会議室	講義	35人
7/5	7/12～ 8/9	大阪産業局の外国人人材確保支援施策について	公益財団法人大阪産業局 HR戦略部	大阪商工会議所 403号会議室	講義	26人
7/5	7/12～ 8/9	産業雇用安定センターについて	公益財団法人産業雇用安定センター 大阪事務所 第5グループ 統括参与	大阪商工会議所 403号会議室	講義	19人
7/9	7/16～ 8/23	地域経済に好循環を生み、活性化につながる観光の取組について	観光ビジネス総研株式会社 代表取締役	大阪商工会議所 403号会議室	講義	22人
7/25		創業の現状と必要な支援手法について	中小企業診断士	大阪商工会議所 2号会議室	講義 グループワーク	12人
7/30	8/6～ 9/13	大規模イベントにおけるBCPの必要性について	ミネルヴァベリタス株式会社	大阪商工会議所 3号会議室	講義	23人
7/30	8/6～ 9/13	事業継続計画(BCP)策定支援について	大阪府商工会連合会	大阪商工会議所 3号会議室	講義	21人
	8/15～ 9/20	地域の強みを活かしたオリジナルツーリズムの創出	中小企業基盤整備機構 近畿本部 アドバイザー	大阪商工会議所 403号会議室	講義	16人
8/20		インターネットを活用したM&Aについて	株式会社バトンズ	大阪商工会議所 2号会議室	講義	13人
8/20		改めて考える「地域の事業者の事業承継」～各地域の課題をもちよって、事業承継のアプローチについて考えてみませんか？～	大阪府事業承継引継支援センター	大阪商工会議所 2号会議室	講義 グループワーク	13人
9/19	9/26～ 11/1	情報セキュリティ対策「サイバー攻撃に備えよう」	独立行政法人情報処理推進機構(IPA) セキュリティプレゼンター	大阪商工会議所 403号会議室	講義	32人
9/20	9/27～ 11/1	人材定着セミナー「人材の早期定着について」	OSAKAしごとフィールド 中小企業人材支援センター 相談員	大阪商工会議所 2号会議室	講義	28人
9/20	9/27～ 11/1	人材定着セミナー「人材定着につながるリスクリテラシーについて」	厚生労働省認定キャリアコンサルタント	大阪商工会議所 403号会議室	講義	29人
9/25	10/1～ 11/1	中小・小規模事業者の情報発信戦略の基本の基本	グッドニュース情報発信塾	大阪商工会議所 3号会議室	講義 個人ワーク	31人
10/21		アイデア創発力研修①～気軽な発想法・編～	NPO法人Mブリッジ 代表理事	大阪商工会議所 2号会議室	講義 グループワーク	11人
10/21		アイデア創発力研修②～拡散から収束・編～	NPO法人Mブリッジ 代表理事	大阪商工会議所 2号会議室	講義 グループワーク	11人

	(c3)CSR・コンプライアンス・人権									
	開催日		テーマ	講師等		場所	研修形態	参加者		
	現地	配信								
	1/21	1/28～2/28	LGBT理解をすすめるために	NPO法人QWOC		大阪商工会議所3号会議室	講義	19人		
	1/23	1/30～2/28	ビジネスに求められる人権の視点とは？～最新の人権動向と人権課題を学ぶ～	大阪企業人権協議会研修サポートセンター長		大阪商工会議所3号会議室	講義	21人		
	1/30	2/6～3/7	在留外国人の人権問題～外国人の雇用と人権～	コリアNGOセンター代表理事		大阪商工会議所3号会議室	講義	21人		
	(d)団体別オーダーメイド研修									
	開催日		テーマ	講師等		場所	研修形態	参加者		
	現地	配信								
		6/5～6/28	定額減税について	税理士			講義	44人		
	7/18		小規模事業経営支援事業（経営相談等）に活かせるデータとは？	大阪府商工労働部経営支援課経営革新グループ担当者		大東商工会議所	講義 個人ワーク	10人		
	2/14		セキュリティの基本とルールを学ぶ～基礎編～	中小企業診断士 情報処理安全確保支援士		箕面商工会議所	講義	10人		
	2/14		セキュリティの基本とルールを学ぶ～応用編～	中小企業診断士 情報処理安全確保支援士		箕面大阪商工会議所	講義	5人		
	(e1)中小企業大学校での学習									
	開催日		テーマ	講師等		場所	研修形態	参加者		
	8/20～8/30 9/30～10/11		中小企業支援担当者等研修 税務・財務診断【旧基礎研修Ⅰ】	中小企業大学校講師		中小企業大学校関西校	講義 グループワーク	2人		
	5/27～6/20		中小企業支援担当者等研修 経営診断基礎【旧基礎研修Ⅱ】			中小企業大学校関西校	講義 グループワーク	1人		
	<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>									
	①府施策連携									
	②広域連携									
③市町村連携										
④相談相乗										
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	869	総支援企業数(実績)	1,016	支援実績率	116.9%	満足率	92.1%	
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	府内中小企業・小規模事業者の多岐にわたる経営支援テーマを捉え、最善の研修を行い、経営指導員の支援レベルの向上に務めた。令和6年度は近年減少傾向であったグループワークの回数を増加した。その結果、地域の商工会議所・商工会の経営指導員と意見交換ができたことで受講者からは非常に好評であった。また現地研修を録画したアーカイブ配信などを実施した結果、計画を上回る参加者が受講した。研修内容についても充実したメニューを揃えられたので、満足度・理解度ともに、非常に高い数値であった。								
		代表指標	経営指導員の研修に対する満足度、理解度							
		数値目標	75.0%	実績数値	91.9%	目標達成度	122.5%			
	成果の代表事例	今年度は新任・若手経営指導員向け研修の回数を増加したことで、経営支援に必要な基礎能力向上につながった。また、グループワーク研修も増やし、意見交換の時間を設けることで、問題点が明確となり、課題解決能力の向上及び情報共有が可能となった。								
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	グループワークを増やし、意見交換の時間を設けることで、参加者同士の交流や情報共有につながり、参加者の満足度は非常に高い数値であった。しかし、参加者数が伸び悩み、各セミナー平均して10名ほどの参加者であった。令和7年度も引き続きグループワーク研修は組込む予定であるが、より魅力のある研修会を企画し、参加者数を増やしていきたい								

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業

商工会等支援事業実績報告書

大阪府商工会連合会										
事業名		経営指導員OJT事業								
想定する実施期間		R3	年度～	年度まで	※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること					
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	大阪府内全ての商工会の経営指導員の経営支援（経営革新、事業承継、DX、人材確保等支援等）能力向上のためにOJTを実施し、多様化、高度化する大阪の中小企業からのあらゆる経営相談に対応できる人材育成を目的とする。 新任経営指導員等OJT対象者のコミュニケーション能力の向上（苦手分野の克服、支援経験の蓄積）、全経営指導員の特定分野の支援能力の向上（高度支援の蓄積）を目的とする。 ※OJTとは、「On the Job Trainingng」の略称で、実際の仕事を通じて業務を教え、知識、技術などを身に付けさせる教育方法								
	支援する対象 （業種・事業所数等）	大阪府内全ての商工会を対象に実施した。結果、大阪府内の中小企業・小規模事業者が支援を受けている対象となる。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	4月当初から開始し、前年度の事業の進捗状況の確認を行い、経営相談、創業支援、事業計画作成支援、事業継続計画（BCP）策定支援等を重点支援として実施し、年度内に終了した。								
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>								
		①府施策連携								
②広域連携										
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	114.0	総支援企業数(実績)	117.0	支援実績率	102.6%	満足率	100.0%	
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	「ヒト」の部分の人材育成に注力し、商工会の経営指導員にOJTを実施した。 事業終了時には対象経営指導員別目標設定・評価シート等をもとに事業実施前と事業実施後でどの程度支援能力が上がったかを評価。 創業支援、事業計画策定支援、事業承継等を重点支援として行った。 OJT支援は当会職員で実施し、中小企業診断士等の専門家の派遣も実施した。								
		代表指標	対象経営指導員の支援スキルが向上した商工会							
		数値目標	16商工会		実績数値	16商工会		目標達成度	100.0%	
	成果の代表事例	大阪府内の経営指導員の経営支援スキルが向上し、相談者からの経営相談、事業計画作成支援を実施し、結果、大阪府内の中小企業・小規模事業者の経営が改善された。								
	その他目標値の実績	目標値（計画）				目標値（実績）			目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	当会職員の派遣が重点となり実施した。専門家等の派遣については昨年度よりは増加した。来年度については、さらに経営指導員OB、専門家等の活用を増やしていく。								

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業										商工会等支援事業実績報告書																	
大阪府商工会連合会																											
事業名				商工会等における業務・組織運営の改善支援事業																							
想定する実施期間				令和6 年度～ 令和8 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること																							
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）			各商工会等においても人材確保は年々困難になっており、業務における生産性向上は喫緊の課題である。しかしながら、すべての商工会等において、ITの専門知識を持つ職員が必ずしも在籍しているとは限らないため、生産性向上に向けたITの導入が遅れている。そのため、本事業で先行している団体の事例共有や専門家のヒアリングや助言により、業務における生産性向上を目指す。 各商工会において、今まで手作業等で時間がかかっていた事務処理等に対して、専門家による①現状把握・課題抽出、②課題解決提案（エクセル活用、システム導入など）といった事務処理等の見直しを図ること、業務の省力化につなげ、経営指導員が経営相談等の専門性の高い業務に従事する時間をさらに確保することにより、事業者支援の充実を図る。また、抽出された課題のなかで、複数団体で共通する課題については共同処理について検討を行い、更なる業務の省力化につなげ、事業者支援の充実を図る。																							
	支援する対象 （業種・事業所数等）			大阪府内全ての商工会等において実施し、結果、大阪府内の中小企業・小規模事業者が支援を享受できる対象となる。																							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法			<p>（1）大阪府商工会等共同処理検討委員会の開催 各商工会内の業務について現状把握、課題抽出等を行い、複数団体で共通した課題を模索し、解決策として共同処理につながるものがないかを検討するとともに、その導入方法の検討や点検、評価等を行うために、大阪府商工会等共同処理検討委員会を設立し、委員会を開催した。</p> <p>①第1回委員会（令和6年6月12日開催） ②第2回委員会（令和6年10月23日開催） ③第3回委員会（令和6年12月18日開催） ④第4回委員会（令和7年2月書面開催）</p> <p>（2）商工会等の業務改善に向けたヒアリング調査の実施 ①事前調査アンケートの実施、②現場ヒアリング</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <table><tr><td>①府施策連携</td><td></td></tr><tr><td>②広域連携</td><td></td></tr><tr><td>③市町村連携</td><td></td></tr><tr><td>④相談相乗</td><td></td></tr></table>																①府施策連携		②広域連携		③市町村連携		④相談相乗	
	①府施策連携																										
	②広域連携																										
③市町村連携																											
④相談相乗																											
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）			総支援企業数(計画)		17.0		総支援企業数(実績)		17.0		支援実績率		100.0%		満足率		100.0%									
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）			大阪府内の商工会等の業務・組織運営の改善を行うことを目的に1年目は各商工会にヒアリングを実施し、商工会ごとのレポートを提供することで、現状把握から課題抽出ができた。府内16商工会等で実施する共同処理を検討するテーマを絞ることができた。その結果、経営指導員が経営相談等の専門性の高い業務に従事する時間をさらに確保し、大阪府内の中小企業・小規模事業者へ必要な支援を充実させる足がかりとなる1年目となった。																							
				代表指標		業務・組織運営の改善が図れた団体数																					
	数値目標		17商工会等		実績数値		17商工会等		目標達成度		100.0%																
	成果の代表事例			各商工会では業務・組織運営の改善のための現状把握の機会となった。大阪府内全体では共同処理のテーマの候補を絞ることができ、2年目以降、具体的に検討できるようになった。大阪府内の中小企業・小規模事業者支援強化につながる足がかりとなった。																							
	その他目標値の実績			目標値（計画）				目標値（実績）				目標達成度															
実施結果	課題及び次期以降への取組み （実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）			まず、各地アンケートやヒアリング結果を踏まえての検討内容として、以下の2点が挙げられた。 ①デジタル化の推進、②情報共有の強化 また、共同処理のテーマとしては下記①～④に絞られた。 ①会員管理（会員情報（経営支援カルテなど含む、職員情報など）のシステムの一元化、②一人親方支援業務の共同運営、③処理業務（企画、受付、報告など）のシステム一元化、④知識共有・業務相談・支援情報・研修機会の提供などのコミュニケーションの場の共有化 次年度はこの①～④のテーマを更に絞り、具体的に検討していく。																							

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 商工会等支援事業実績報告書			
大阪府商工会連合会			
事業名		CSR普及啓発事業	
想定する実施期間		2022 年度～ 2025 年度まで ※複数年段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること	
事業の概要	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか）	2011年11月のISO26000（社会的責任に関する手引き）の発行から12年が経過し、その間に2015年9月には国連SDGs（持続可能な開発目標）が採択され、社会的責任に関わる諸課題の具体的な目標の設定が可能となった。 しかし昨今の新型コロナウイルスやロシアによるウクライナ侵攻の影響による原油高騰など、世界的な不況が中小企業に与える影響は大きくなっている。変化し続ける社会環境や経営環境の中で、自社のパーパス（存在意義・志）やCSRをSDGsと結びつけて取り組むことがますます重要となっている。2021年に作成した「CSRスタートアップマニュアル」、2022年に作成した「ビジネスと人権」2023年作成した「CSRを始めよう～基本的なCSRの考え方～」等を活用して、中小企業におけるCSR経営のさらなる推進を図るため、商工会等との連携を一層強化してCSRの普及啓発推進体制の整備に取り組んでいく。	
	支援する対象 （業種・事業所数等）	府内16商工会・20会議所及び府内事業所384,000社 （令和3年経済センサス活動調査）	
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	CSR経営実態調査と事例集の作成をふまえ、小規模企業への普及も推進できるようにCSR経営の普及啓発に各商工会等と連携して以下の通り、取り組んだ。 ・昨年度のCSR経営モデル支援事業の検証結果をふまえ、支援マニュアルと支援方法の改善を図りながら、今年度も各商工会等と連携して新規に5社のモデル支援に取り組んだ。 ・昨年度の支援先のCSR基本計画の具体化に向けた支援（実施計画とCSRレポートの作成）も行った。 ・昨年度、実施計画作成支援を実施した企業には、PDCAを回しながらCSR活動を継続発展できるようにマネジメントシステムの構築支援に取り組んだ。 ・昨年度、マネジメントシステム構築支援を実施した企業には、SDGsを意識して目標を見直した実施計画を作成できるようフォローアップに取り組んだ。 ・モデル支援の実施に当たっては経営者のニーズに合わせ、面談に加えオンライン・電話・メール等を使用しながら支援を行った。 ・CSR経営の普及啓発を推進するため、各商工会等でCSR経営者リーダー育成研修の実施を基本として、地域中小企業を対象にCSR経営セミナー等を開催した。 ・セミナー等の開催方法は連携先商工会等と相談しながら、参加者のニーズに合わせた形で集合形式やオンラインでのセミナー研修を行った。 ・普及啓発用冊子「中小企業・小規模事業者のための信頼向上ガイドブック」を活用し、更なる普及啓発と浸透をはかった。 ・メンタルヘルスセミナーは「伝え方を帰ると仕事もメンタルもうまくいく」や「メンタルヘルス対策～リラックスからチェック職場の対策推進～」を切り口に、これまでと異なった状況でのメンタルヘルスマネジメントの具体的な取り組み方に力をいれた講座を提供した。（手法は上記のCSR経営セミナー等と同様） ・商工会等のCSR並びにメンタルヘルス経営推進職員の育成を図り、各商工会等におけるCSR経営の普及啓発とCSR経営モデル支援の実施の円滑化およびメンタルヘルスの取組みへの啓発意欲の向上を図った。 ・社会企業家創出、支援を目的とした社会起業家育成セミナー形式で2期開催した。 ・11月・3月にはCSRに関心のある企業と社会起業家育成セミナー参加者を対象としたCSR先進企業とのCSR交流会「社会起業家育成事業者交流会」を実施した。受講者同士交流をすることで意欲の向上につなげ、社会課題から事業を考えることで、自身の事業の見直しを行い、CSRの普及の推進となるよう取り組んだ。	
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>	
	①府施策連携		
	②広域連携	CSR経営の推進にあたっては、テーマや課題が複雑・多様化していることから、商工会等が単独で行うには限界がある。また、推進職員の育成、推進方策の開発やその実施にあたっては商工会・商工会議所と連携して取り組む方が効率的・効果的である。	
	③市町村連携		
	④相談相乗		

	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	1,217.0	総支援企業数(実績)	1,118.0	支援実績率	91.9%	満足率	99.5%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	<p>小規模企業への普及も推進できるようにCSR経営の普及啓発に各商工会等と連携して取り組んだ。昨年度のCSR経営モデル支援事業の検証結果をふまえ、支援マニュアルと支援方法の改善を図りながら、今年度も各商工会等と連携して新規に5社のモデル支援（基本計画作成）に取り組んだ。また、昨年度の支援先5社のCSR基本計画の具体化に向けた支援実施計画の作成は5社行った。さらにPDCAを回しながらCSR活動を継続発展できるようにSDGsを活用し、経営に統合できるよう支援に取り組んだ。また、経営統合で終えた4社については1年間の進捗を確認しながらフォローアップ支援を行った。1月～3月にかけてモデル支援先と今後取組みたい企業を主な対象に、CSR交流会「社会起業家育成事業者交流会」を2回実施し、計48名参加した。満足率は100%であった。CSR経営の普及啓発を推進するため、CSR経営者リーダー育成研修を16商工会で実施し、満足率は99.5%と高く、全商工会で90%を超えており、地域リーダーのCSR・人権意識の向上に寄与することができた。CSR経営セミナーは11商工会と1会議所と連合会で開催し、264.5社が参加、満足率も99.6%と高く、地域中小企業へのCSR普及啓発に寄与することができた。メンタルヘルスセミナーは6商工会で開催し、満足率は99.1%と高く、地域中小企業のメンタルヘルスの意識向上に寄与することができた。CSR経営推進職員育成研修では、参加者職員のアンケートを基に普及啓発する際の企業へのアプローチ方法や当会発行の冊子「中小企業・小規模事業者のための信頼向上ガイドブック」の活用の仕方をテーマに、これまでも積み重ねられてきた「企業の社会的責任」（CSR）重要性を企業が取り組むメリットや経営指導員が支援先の企業へ普及啓発する際の切り口等の研修を実施し、指導員の理解度がより深まった。メンタルヘルス推進職員育成研修では最新版：企業におけるメンタルヘルスとストレスコーピングをしようをテーマに企業におけるメンタルヘルスによるリスクと安全配慮義務等について研修し、指導員の理解がより一層深まった。CSR普及啓発推進事業は15商工会・5商工会議所と連携して実施し、344社に普及啓発を行い、満足度は92.4%という結果であった。</p>							
	代表指標	CSR経営に対する理解度が高まったと回答した企業の割合							
	数値目標	70%		実績数値	98.9%		目標達成度	141.3%	
	成果の代表事例	<p>経営者の高齢化や人材不足、物価高騰など、事業活動を行う企業にとっては厳しい状況が続いている一方で「ピンチをチャンス」と捉える事業所も年々増加傾向にある。CSRモデル支援の中でも、CSRやSDGsを通じて自社の事業を見直す企業が増えてきている。</p> <p>例えば、自社の事業活動を通じてSDGsの課題を地域課題として捉え、地元の特産品を活用し、通常市場に出回らず廃棄される予定の素材を加工品として再生し、販売を行っている事業者は、今年度は民間の力だけでなく、地域の高校や学生を巻き込み、学民共同で商品開発や販売活動を実施した。この取り組みは、若者にとっての働きがいや成長の機会を提供するとともに、地域社会の形成にも寄与している。</p> <p>また、労働慣行を通じたメンタルヘルスに関するセミナーを実施し、中小企業の経営者が企業におけるメンタルヘルスの現状やリスク、安全配慮義務について認識し、基礎的な経営管理上の予防や理解を促進しました。これにより、働きやすい職場環境づくりを目指す事業所も増加した。</p> <p>さらに、CSRの観点から、事業者とあらゆるステークホルダーに対し、信用・信頼関係を重視した企業づくりを推進するための冊子が活用された。たとえば、冊子を基に、地域住民や取引先とのコミュニケーションの在り方について見直す機会とした社員研修を実施し、これにより、事業者が地域や社会、環境に与える影響について改めて認識し、ステークホルダーとの関係性をより深めることが可能となった。</p> <p>結果として、既存の顧客や社員、取引先との信頼関係が強化されただけでなく、地域イベントへの積極的な参加や環境負荷の少ない製品開発といった新たな行動にもつながり、未来の顧客や企業の持つ新たな価値に気づく企業も多く見受けられた。</p>							
その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度		
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	<p>近年、企業が人権に対する配慮が不足していることから、様々な不祥事や問題が増加している。また、情報の発信媒体が、新聞、ラジオ、TVだけではなく、一般の市民からも発信できるSNSの普及により、企業のあり方や事業が社会にどのような影響を与えるか等に対する関心も高まっていることを踏まえ、不祥事や問題が発生しないよう、また、信頼される企業づくりができるよう、CSR経営を普及させていかなければならない。しかし、CSRをはじめ、ESGやSDGsなど様々な用語が発信されるものの、それぞれの内容理解が完全には浸透しているとは言い難い。改めてそれぞれの関係性や重要性を整理し、丁寧に説明を行い、CSR経営の啓発をし続ける必要がある。事業者にはより分かりやすく理解していただけるよう、マニュアルや支援方法の改善に取り組んでいく。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

) C S R 計 モ 画 デ 作 成 支 援 事 (業	計画に対する 実績 (数値)	支援企業 数(計画)	5.0	支援企業 数(実績)	5.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	CSR経営について事前説明→ヒアリング→課題の絞り込み→基本計画の作成という手順を経て、CSR基本計画の作成を行うことで、当該支援企業は自社の理念とCSR経営における課題および優先順位を明確にできた。また、SDGsから社会課題を考えることで、目標設定もより明確になった。							
	その他目標値の 実績	指標	C S R実施計画作成企業数						
		数値目標	5社		実績数値	5社		目標達成度	100.0%
		目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度	
) C S R 計 モ 画 デ 作 成 支 援 事 (業	計画に対する 実績 (数値)	支援企業 数(計画)	5.0	支援企業 数(実績)	5.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	CSR基本計画をふまえ、基本計画を具体化するための課題・問題の洗い出し→ステークホルダー（利害関係者）との意見交換→必要に応じて専門家・専門支援機関との調整という手順を経て、CSR実施計画を作成することで、当該支援企業は自社の年間計画にCSR活動を組み込むことができた。							
	その他目標値の 実績	指標	C S R実施計画作成企業数						
		数値目標	5社		実績数値	5社		目標達成度	100.0%
		目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度	
) C S R レ ポ ー ト 作 成 支 援 事 (業	計画に対する 実績 (数値)	支援企業 数(計画)	5.0	支援企業 数(実績)	5.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	CSR実施計画をふまえ、実施状況の点検→実施結果の検証→成果と課題の確認という手続きを経て、CSRレポートを作成した。							
	その他目標値の 実績	指標	C S Rレポート作成企業数						
		数値目標	5社		実績数値	5社		目標達成度	100.0%
		目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度	
) C S R マ ネ ジ ン グ 支 援 シ ス テ ム の 構 築 支 援 事 (業	計画に対する 実績 (数値)	支援企業 数(計画)	5.0	支援企業 数(実績)	5.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	CSRレポートをふまえ、改善計画の作成支援→実施状況の点検→実施結果の検証→成果と課題の確認→CSRレポートの作成というPDCAを回すことで、当該支援企業はCSR担当者または担当組織の役割を明確にし、経営計画とCSR活動とを統合することができた。							
	その他目標値の 実績	指標	経営統合支援企業数						
		数値目標	5社		実績数値	5社		目標達成度	100.0%
		目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度	
C S R 経 営 支 援 フ ォ ロ ー ア ッ プ 事 業	計画に対する 実績 (数値)	支援企業 数(計画)	4.0	支援企業 数(実績)	4.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	事業所がSDGsを意識して目標を見直し、実施計画を作成できるようになった。							
	その他目標値の 実績	指標	C S R経営フォローアップ支援企業数						
		数値目標	4社		実績数値	4社		目標達成度	100.0%
		目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度	
リ ー ダ ー 経 営 者	計画に対する 実績 (数値)	支援企業 数(計画)	275.0	支援企業 数(実績)	245.0	支援 実績率	89.1%	満足率	99.5%
	目標の達成度 (支援企業を どう変化させる ことができたか)	複雑多様化している人権課題を経営の課題として捉え、地域リーダーとしてCSR・人権課題に積極的に取り組む意欲が向上した。							
	その他目標値の 実績	指標	研修の内容を理解し地域リーダーとして役立てたいと回答した割合						
		数値目標	70%		実績数値	97.2%		目標達成度	138.8%
		目標値 (計画)			目標値 (実績)			目標達成度	

CSR セミナー	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	315.0	支援企業数(実績)	264.5	支援実績率	84.0%	満足率	99.6%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	複雑多様化している人権課題を理解することにより、企業としてCSR・人権課題に取り組む意欲が向上した。							
		指標	CSR経営に対する意識が高まったと回答した割合						
		数値目標	70%	実績数値	99.3%	目標達成度	141.8%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
メンタルヘルス セミナー	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	125.0	支援企業数(実績)	115.5	支援実績率	92.4%	満足率	99.1%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	企業にとってメンタルヘルスの重要性を理解し、具体的な取り組みを知ることにより、メンタルヘルスへの取組み意欲が向上した。							
		指標	メンタルヘルスの取組みへの意欲が高まったと回答した割合						
		数値目標	70%	実績数値	96.6%	目標達成度	137.9%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
CSR経営 研修 推進	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	48.0	支援企業数(実績)	46.0	支援実績率	95.8%	満足率	97.8%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	CSRについての最新の知識を習得し、企業にとってCSRに取り組むことの重要性を理解することで企業への啓発意欲が向上した。							
		指標	CSRへの理解度が増し、日頃の経営指導を通じてCSR経営の取組みを啓発する意欲が高まったと回答した割合						
		数値目標	70%	実績数値	90.7%	目標達成度	129.6%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
メンタルヘルス 研修 推進	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	30.0	支援企業数(実績)	31.0	支援実績率	103.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	メンタルヘルスについての知識を習得し、企業にとってメンタルヘルスに取り組むことの重要性を理解することで企業への啓発意欲が向上した。							
		指標	メンタルヘルスへの理解度が増し、日頃の経営指導を通じてメンタルヘルスの取組みを啓発する意欲が高まったと回答した割合						
		数値目標	70%	実績数値	96.8%	目標達成度	138.2%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
CSR経営 普及 啓発事業	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	340.0	支援企業数(実績)	344.0	支援実績率	101.2%	満足率	92.1%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	「CSR経営啓発パンフレット」「CSR経営事例集」「啓発冊子」等を作成・配布し、経営指導員による地域中小企業等へのCSR経営の普及啓発を行ったことで、CSR経営に取り組む事業者の掘り起こしに繋がった。							
		指標	CSR経営啓発チラシ・資料等によって地域中小企業への普及啓発を行い、CSR経営についての理解と関心を高める。						
		数値目標	70%	実績数値	87.8%	目標達成度	125.4%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
CSR 交流会	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	60.0	支援企業数(実績)	48.0	支援実績率	80.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	CSR先進企業との交流を通じて地域中小企業のCSR経営に対する意識や人権に対する意識の向上が図られ、企業経営の健全化につながった。							
		指標	CSR先進企業との交流でCSR・人権意識が高まったと回答した割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 商工会等支援事業実績報告書		
大阪府商工会連合会		
事業名		S B / C B 創出支援事業
想定する実施期間		2020 年度～ 2025 年度まで ※複数年段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>阪神大震災及び東日本大震災でのボランティア活動やその後の継続的な支援の経験が契機となって、地域や社会の課題解決に取り組む市民・NPO・企業が増え、SB（ソーシャルビジネス）・CB（コミュニティビジネス）への社会の関心も高まってきた。</p> <p>近年ではSDGsの普及により、社会課題の解決への関心はますます高まり、企業のあり方までも大きく変革しつつある。</p> <p>しかし、SB/CBもビジネスである限りは課題解決の成果と適正な利益、組織としての社会的責任を果たしていく必要があるが、「非営利」（課題解決が使命）に関する誤解がその健全な発展を妨げるという課題もある。また逆に、利益優先の考え方がSB・CBの取り組みについての社会的な信頼を毀損することも危惧されている。</p> <p>そういった状況の中、地域社会や経済の低下に伴い、結果として課題解決型のビジネスに取り組む事例もさらに増加傾向である。しかし、NPOなど財務面での課題も指摘されており「財務」「非財務」の両輪での成果が今後の大きな課題となっている。</p> <p>アフターコロナで地域社会は疲弊しており、地域・企業・NPO・行政等の連携やパートナーシップが今後重要となり、地域課題の解決に繋がるイベントなどに商工会の取り組みや、補助事業をリンクさせる取り組みが必要となっている。</p> <p>引き続き、商工会等と連携して地域交流・地域間連携の推進を図り、より良い地域社会の発展につなげる。</p>
	支援する対象 (業種・事業所数等)	府内16商工会・20会議所
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>各商工会等の経営指導員を対象にSB/CB推進職員育成研修を実施した。</p> <p>各商工会等と連携して、広域で小規模事業者であっても取り組める障がい者雇用についてのSB/CB支援セミナーや、社会起業家を招いての交流会、およびNPO育成セミナーをリアルで開催した。</p> <p>また、創業塾（創業塾・ハンドメイド創業塾）を通じて地域貢献型事業の創出を促進し、IT活用講座によって経営実務のレベルアップを図り、チャレンジショップで創業塾修了生の起業準備を支援した。</p> <p>さらに、各地域でSB/CBに取り組む団体・企業等の事業連携・販路拡大を支援するため、ブロックを単位としてSB/CB交流会を開催するとともに、ブロックを超えての事業連携・販路拡大支援のためにSB/CB視察研修も開催した。また、単会でのSB/CB事業者の交流会等も開催した。今年度より新規事業として過疎化認定された地域の活性化と販路開拓支援を目的にした小規模物産展をなんばマルイのイベントブースを活用し実施した。</p> <p>セミナーや交流会についての実施手法は、原則集合形式の研修や交流会であったが、参加者ニーズに合わせWEBも活用してのセミナーや交流会も実施した。</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p>
	①府施策連携	
	②広域連携	SB/CBに取り組む企業やNPO等は活動領域や地域との関係も多様であるため、広域連携での支援体制を確立していくことが必要である。また、まちづくりや地域の活性化に向けて地域中小企業とSB/CBに取り組む企業やNPO等の交流や連携の推進も重要となっている。
	③市町村連携	
	④相談相乗	

	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	725.0	総支援企業数(実績)	721.0	支援実績率	99.4%	満足率	96.6%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	<p>SB/CB推進職員育成研修も14年目となり、48名が参加。満足度は93.7%と高く、理解度も着実に高まった。SB/CB事業連携促進事業も各商工会協力の基、325社に普及啓発を行った。また、セミナー・交流会への参加を掘り起した。</p> <p>商工会等と連携してSB/CB創出支援セミナーを実施し、満足度は100%であった。</p> <p>4ブロック（12商工会2会議所）で開催したブロックSB/CB交流会は、96社の参加者を集め、参加者の満足度は100%と高かった。単会で行ったSB/CB事業者交流会は50名参加し満足度は100%と高く、地域貢献意識の高い事業者が集い、地域を越えての連携やまちづくりへの取り組み意欲を促進することができた。</p> <p>また、2ブロック（3商工会・2会議所）でのSB/CB視察研修は、体験交流による相互学習で現地で実際にSB事業の取組みに触れることにより、さらにSB/CBについての理解が深まった。</p> <p>また、年々事業意欲の高いNPOが増えていることから、NPO育成セミナーを今年度も開催し、NPO会計についての研修を行った。</p>							
	代表指標	経営意識及び地域貢献意識が高まったと回答した割合							
	数値目標	70%		実績数値		96.5%		目標達成度	137.9%
	成果の代表事例	<p>府内4ブロックで開催したSB/CBブロック交流会では、ソーシャルビジネス実践企業の取組み報告に共感した参加事業者たちが、地域や社会の課題解決に積極的に取組みたいという機運が高まった。また、地域や社会課題をキーワードにした連携をのぞむ参加者が多数みられた。さらに社会課題解決から多様な課題を取り上げグループワークや交流を行ったことを通して事業者同士の業種を問わないネットワーク構築に寄与することができた。また、経営指導員のSB/CB推進職員研修では新たに新人向けの基礎編も追加し、幅広くSB/CBについて理解を深める機会の提供を行うことができた。それにより、SB/CB事業への取組み相談や各商工会からのつなぎ相談等も増加につながった。</p>							
実施結果	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	<p>普及啓発・セミナー・交流会・視察研修等の取り組みを通じて地域中小企業等のSB/CBについての理解や認識を高めることができた。</p> <p>商工会等との結果の共有と日常の連携による具体的取り組みの推進については、引き続き課題として残っている。また、セミナーや交流会の周知期間についてや、連携先商工会との調整、実施時期と開催時間の再検討も重ねて必要である。</p> <p>これらの取り組みを事業創出・経営改善・事業連携・地域活性化・まちづくりへとつなげていくために、アンケート結果を踏まえた総括や、商工会等が単独で実施している事業のスケジュール間とも調整しながら、事前の準備と事後のフォロー、各商工会・会議所との連携を強化・充実させていく。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

創出 S B / C B / セ ミ ナ ー	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	52.0	支援企業 数(実績)	53.0	支援 実績率	101.9%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	アンケートによる意識調査を実施。企業にSB/CB事業を紹介し、交流会につながった。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
事業 S B / C B / 交 流 会	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	50.0	支援企業 数(実績)	50.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	経験交流による事業意識の向上、事業連携の促進がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
推 進 職 員 育 成 研 修	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	48.0	支援企業 数(実績)	47.0	支援 実績率	97.9%	満足率	97.8%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	経営指導員のS B / C B 事業者についての認識を深め、サポート能力の向上がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した職員の割合						
		数値目標	70%	実績数値	93.6%	目標達成度	133.7%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
N P O 育 成 セ ミ ナ ー	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	20.0	支援企業 数(実績)	14.0	支援 実績率	70.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	改正NPO法の趣旨をふまえ、日常の経理処理も含めた知識の提供でNPOの実務能力の向上をはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
S B / C B / 参 加 （ 視 察 研 修	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	36.0	支援企業 数(実績)	37.0	支援 実績率	102.8%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	ブロックを超えた広域でのSB/CB事業者の現場視察と意見交換で、企業等とのマッチングが促進できた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
視 察 研 修 S B / C B / 受 入 （	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	2.0	支援企業 数(実績)	2.0	支援 実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	SB/CB事業実践者として、ブロックを超えた広域での現場視察受け入れて、企業等とのマッチングが促進できた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			
創 業 塾	計画に対する 実績（数値）	支援企業 数(計画)	30.0	支援企業 数(実績)	26.0	支援 実績率	86.7%	満足率	100.0%
	目標の達成度 （支援企業を どう変化させる ことができたか）	事業コンセプトの明確化をはかる研修と参加者交流で、地域や社会貢献の視点を重視した創業意識を醸成することができた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の 実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度			

チャレンジシップ	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	10.0	支援企業数(実績)	9.0	支援実績率	90.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	創業塾(ステップアップ)・ハンドメイド創業塾修了生のマーケティング力の向上がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
IT活用講座	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	18.0	支援実績率	90.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	S B / C B 事業者等の事務実務能力・ビジネスでのIT活用力の向上とパソコン会計の導入、導入事業者のフォローがはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
S B / C B 事業連携促進事業	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	325.0	支援企業数(実績)	325.0	支援実績率	100.0%	満足率	93.2%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	「S B / C B 啓発チラシ」等を作成・配布し、経営指導員による地域中小企業等への普及啓発を行うことで、S B / C B の視点からニーズを探る重要性にも気づき、S B / C B 交流会等への今							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	93.2%	目標達成度	133.1%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
ブローニング交流会 / C B	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	97.0	支援企業数(実績)	96.0	支援実績率	99.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	参加事業所の地域貢献意識が高まり、S B / C B 事業者と企業等とのマッチングの促進がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
ハンドメイド創業塾	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	23.0	支援実績率	92.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	実践に役立つ研修で、ものづくりの楽しさだけでなく、経営感覚の醸成ができた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
S B / C B 地域魅力拡大連携支援事業（小規模物産展）	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	10.0	支援企業数(実績)	21.0	支援実績率	210.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	大阪市内で物販を通じ、地域資源の魅力を発信することができ、過疎化認定されている地域の活性化に繋げることができた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			